

砂コレクションを作ろう

海辺にあるたくさんの砂。実はとる場所によって
色や形、大きさはさまざま。
オリジナルの砂コレクションをつくってみよう！



GODAC

もっと知りたい 海のこと 地球のこと

名護市字豊原224-3 TEL: 0980-50-0111

GODAC

検索

1 砂をとる場所をさがそう

砂は、本来の物の形から風や波の力でけずられたり、運ばれたり、折り重なったりする過程で作られたものです。つまり、砂を調べることで、その場所の環境や砂になるまでの歴史を知ることができます。身近な砂の観察からはじめてみましょう。

【必要な道具】



スプーン



小袋



サインペン



ノートと筆記用具



虫メガネ



写真がとれるもの



ポイント

砂は地域や国によって、採ってはいけない場所があります。事前によく調べましょう。

2 場所の記録をとろう

カメラ（または携帯）をつかって砂を採取する場所の撮影をしましょう。場所の記録は、砂がどうやって作られたのかを知る手がかりになります。ノートなどに場所のスケッチや特徴などのメモをとるようにしましょう。



ポイント

観察するポイント

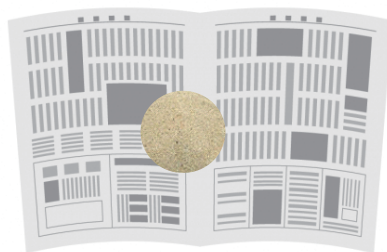
- ・波は強いかな、弱いかな？
- ・岩はある？大きい、小さい？
- ・サンゴはある？
- ・近くに山や川はあるかな？

観察したものを記録しよう！

3 砂を採取する

- ①用意した小袋にスプーンで砂を入れましょう。
- ②採取した日付、場所をサインペンで小袋に書きましょう。

2019年8月3日
豊原海岸



ポイント 雨や海水でぬれた砂をとった場合は、一度新聞紙などにひろげて、天日でよく乾燥させましょう。

4 採取した砂を観察してみよう

砂を採取したら、虫メガネを付けてじっくり観察してみましよう。

さわった感じは？



砂の大きさは？

砂の色は？

砂の形はどうか？



ポイント つまようじを付けて、色や形、大きさごとに分類するのに挑戦してみましよう！

5 いろいろな場所の砂を集めよう

複数の砂を集めていくと、それが砂コレクションになります。
袋で集める、黒い紙に貼りつける、小ビンなどに集めるなど方法は、
さまざまです。オリジナルの砂コレクションを目指しましょう。



6 砂マップにチャレンジ！

砂があつまってきたら、砂マップ作りに挑戦しましょう。
採ってきた場所の地図をかって番号で分類してみましょう。

採取した場所を地図に記入していこう

例)
① 豊原海岸

砂の大きさや形・色などを比較してみよう